

第 29 回大会対談

「座談会 認定動物看護師の試験対策からその先を考える」

認定動物看護師の試験対策からその先を考えるというものですが、この企画は対面での学会の場合は、パネルディスカッションの予定でしたが、インターネット大会に移行する際、対談に変更したものです。認定動物看護師試験から愛玩動物看護師試験へ移行する時期なわけですが、学校の先生方、現場で働かされている動物看護師の方々は不安も大きいことでしょう。この企画を通して皆様の不安が少しでも払しょくできたら幸いです。

対談相手

鈴木 勝 獣医師国家試験対策研究会 代表

- ・ 獣医師国家試験対策の学習システム販売、全国模試の実施、国家試験対策予備校の運営などを手掛ける

聞き手：

小沼 守 第 29 回大会長 / 千葉科学大学

対談内容

- ・ 認定動物看護師試験の対策講座の形式はどんなものがよいか？
- ・ 具体的な方法として抄読会、過去問、市販の問題集、独自の問題作成などがあるが、それらの有効性は？
- ・ 国家試験になったら現行の認定動物看護師試験と違うところは何ですか？
- ・ コンピューターを利用した学習支援システムとしての CBT (computer based testing) の活用法は？
- ・ どれくらい前から勉強したらよいか？
- ・ 計算問題が苦手な人への対応は？
- ・ 精神的なケアやモチベーションの維持についてのアドバイス
- ・ 社会人の動物看護師さんの勉強法は？
- ・ 試験直前にアドバイスをするとしたら？